

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 2月 19日
住 所 さいたま市南区太田窪2034-1
県内企業等の名称 内藤保険サービス株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 内藤 周作

内藤保険サービス株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

現在推進しているSDGsの目標8、11、12、13、15を下記取り組みを中心に今後も活動を行うと共に、活動に参加する個人・団体数を増やし、活動範囲を拡大する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	マイボトル、マイバックを利用し、ペットボトル、レジ袋の使用量を削減する。植林活動を継続的に行い、温暖化対策に取り組む。 (現状値)2021年の数値 ・マイボトル、マイバック利用率:95% ・植林本数:3,000本(累計)	<2030年に向けた指標> マイボトル、マイバック使用率:100% 植林本数:500本/年 <取組開始3年後に向けた指標> マイボトル、マイバック利用率:100% 植林本数:100本/年
社会	街の清掃活動を中心とした社会貢献活動を実施する。 (現状値)2021年の数値 ・街の清掃活動:250回/年 のべ250人 ・植林地の清掃活動:2回/年 のべ50人参加	<2030年に向けた指標> 街の清掃活動:250回/年 のべ750人 植林地の清掃活動:2回/年 のべ1,000人 <取組開始3年後に向けた指標> 街の清掃活動:250回/年 のべ500人 植林地の清掃活動:2回/年 のべ200人
経済	健康優良企業、健康経営実践企業として、既存従業員と新規に採用する従業員にとって働きやすい事業環境を整備する。 (現状地)2021年の数値 ・人間ドックの受診者数3人 ・従業員時間外労働時間の削減:平均時間外労働時間 2.0時間	<2030年に向けた指標> 人間ドック受診者数:10名 平均時間外労働時間:0.5時間 <取組開始3年後に向けた指標> 人間ドックの受診者数:5人 平均時間外労働時間:1.5時間

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。